

加須市

500年続いた 盛土のムラ

なが たけ
—長竹遺跡第6次調査—



長竹遺跡は、今から3,500～3,000年前の縄文時代後期から晩期の集落遺跡です。長い間、同じ場所に住んでいたことで「環状盛土」と呼ばれる特殊な遺構が造られました。

盛土の中には、縄文人の住居跡や貯蔵穴、お墓があります。また、生活で使用した土器、お祭りに使った石棒や土偶、装身具の耳飾りや首飾りもたくさん見つかりました。

当日は、縄文時代の不思議な光景を目にしてみませんか。

- ① 日 時 : **平成26年12月13日 (土)** 小雨決行 
- 午前9:00～午後1:00** ※時間内は随時受付しております
- ② 集合場所 : 長竹遺跡発掘調査事務所 (加須市大越594-1)
- ③ お問い合わせ : (前日まで) TEL **0493-39-5345** (埼玉県埋蔵文化財調査事業団)
(当日) TEL **080-6815-1196** (長竹遺跡発掘調査事務所)

集合場所案内図



駐車場が
あります!



※詳しい地図はホームページでもご覧になれます⇒ <http://www.saimaibun.or.jp>

主催 : 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
共催 : 埼玉県教育委員会 加須市教育委員会
国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所